

福祉用具展示相談事業 暮らし快適館

展示機器・用具リスト

☆は展示体験室にて展示 ★は模擬体験室にて展示・設置あり

【1】コミュニケーション・ICT 関連

(1) 意思伝達装置(補装具)

① 伝の心(☆)

文章作成・印刷・ネットメール、リモコン操作などが可能。
最新版では、LINE や線入力にも対応あり。



② オペレートナビ TT(☆類似品展示あり)

オペレートナビ TT は、上肢障害などによりマウスやキーボードでのパソコン操作が困難な方に、テンキーまたは1個から5個のスイッチ(別売)を使って Windows や各種アプリケーションを操作するためのソフトウェア。
※視線入力に対応なし



③ ファインチャット(☆現在廃盤のレッツチャットあり)

言語障害、上肢障害のある方でも、スイッチ一つで会話が楽しめる。

【主な特長】

1. 入力スイッチひとつで文章の作成と、表示・読み上げ・印刷が可能
2. 最大 62 文の文章の保存と呼出が可能
3. テレビリモコン機能や呼出ブザー機能を内蔵している



④ Cyin サイン

人が体を動かそうとした際に、脳から筋肉へ送られる微弱な生体電位信号(筋活動以外で随意にコントロールできる 生体信号)を検出することにより、「目に見えない力」を使って意思の伝達や機器の制御を可能にするシステムを採用している。



(2) 会話補助系(日常生活用具)

① トーキングエイド for iPad (☆)

トーキングエイドの iPad アプリ版。

ひらがな・カタカナ・英数・画像キーボードを利用して文章を作成し、合成音声にて発声する。



② 指伝話(☆)

意思伝達に使える iPad アプリ。絵カード・文字盤の他、登録した文章を発語する。



③ ボイスキャリーペチャラ(☆)

会話に特化された、電池でも動く携帯会話補助装置
指で文字盤の文字キーを押して使う。単語・短文の登録ができる。



(3) VOCA

音声を出力するコミュニケーション機器。

自分の声で話すことが難しい場合に、スイッチを押すか外部スイッチを押すことで、録音した声が再生できる。アダプターを使って、電池で動くおもちゃに接続することができる。

① ビックマック(☆)

一つのメッセージを 120 秒間録音・再生できる

② ステップバイステップ(☆)

複数のメッセージを 240 秒間録音・再生できる。

スイッチを押すとメッセージが順に再生される。

③ アイトーク(☆)

2つのメッセージを 120 秒間録音・再生できる。



(4) ホームコール(☆)

家庭で使用する呼び出し鈴、発信器からの連絡を受信器の音と光ですばやく確認できる。配線工事不要。

付属の発信機に、入力スイッチを接続させて使用することができる。

※補助機器であり、ナースコールのような生命にかかわる使用はできない。



(5) シンプルテクノロジー

① 絵カード・コミュニケーションボード(☆)

話し言葉によるコミュニケーションに障害がある方が使いやすいコミュニケーション支援のツール。障害の程度や内容、地域性によって形は変化する。



② 簡易筆談器

・ブギーボード(☆)

重さ110gの簡易筆談器、特殊な感圧式液晶画面を採用し、筆圧による文字の太さ調整やはね・とめなどが再現できる。電源操作不要ですぐに書き始められ、ボタン1つですぐに消去できる。

電池交換できるタイプと使い切りタイプあり。



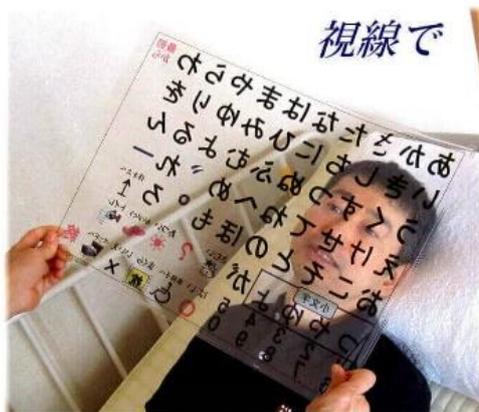
・書きポンくん(☆)

磁気タイプの筆談ボード、重さ404グラム。ボタン一つで簡単に消去できる。ペンと本体が紐づけされているため、マグネットペンもなくなりにくい。



③ 透明文字盤(☆)

声を発するのが困難な方と支援者が透明の文字盤を通してコミュニケーションを行う。双方の視線が合うように支援者が文字盤を動かし、本人が見ている文字を一文字づつ確定しながら読み取る。



④口文字(音声文字盤) (☆)

口の形の読み取りと瞬きなどの合図で文字を綴る。支援者と本人の掛け合いでコミュニケーションが可能になる。

(6)補助する技術

①入力スイッチ(☆)

コール(呼び出し)、家庭用リモコン、コミュニケーション機器等を操作する入力装置のことで、利用者の身体状況などに応じてスイッチの形状や操作方法が変化する。スイッチの固定方法や設置環境なども重要になる。

・接点式

押ししたり、握ったりすることで



・光電式

光源部への接近・遮断することで



・圧電素式、空気圧式

センサー部の歪みや空圧の変化を感知微弱な力で操作することで



・帯電式

静電気を感知軽く触れることで



・視線検出式

視線を動かしたり、見続けることで



②キーボードやマウス(☆)

接続方式やテンキーの有無、打ちやすさ、携行性によって様々なタイプがある。

・ワイヤレスキーボード ・トラックボール ・タッチパッド ・足マウス 等



③固定台・固定具(倉庫に在庫あり)

意思伝達装置やスイッチを固定するための用具



④アクセシビリティ機能

製品では、「利用者の年齢・性別・身体的特徴・使っている機器の違いによる影響をやわらげ誰でも同じような使い勝手に」という意味を持つ。ウェブサービスでは「情報やサービスへのアクセスのしやすさ」という意味で使われることがある。

・ iPad OS のアクセシビリティ

○AssistiveTouch

ピンチをタップに変更したり、そのほかのジェスチャーをニーズに合わせてカスタマイズすることができる。

○スイッチコントロール

iOS7以降、iPhoneやiPadのアクセシビリティにスイッチコントロールの機能が付き、外部スイッチで操作が可能になる。

○マウス・トラックパッド

iOS/iPadOS 13から、ポインティングデバイス（トラックボール、トラックパッド、マウス等）でiPhone/iPadの操作ができるようになる。

・ Windows のアクセシビリティ

○見ること

読み上げ、拡大鏡、音声入力、画面のコントラスト調整、サウンドによる視覚的通知。

○聞くこと

スカイプ翻訳(しゃべる内容が即座にテキストに表示される)、字幕機能、モノラルオーディオ(多くのオーディオでは左右から出る音を分けています、モノラルオーディオは両方から音を分けずに出すことができる)。

○身体を動かすこと

音声入力、固定キー機能(2つ以上のキーを同時に押すことが困難な場合などに使用)、フィルター機能(震えなどにより任意のキーを押すことが難しい場合)、スクリーンキーボード、マウスキー機能、視線制御(パソコンにEyeTrakerを接続して使用)。

(7)スピーキングカニューレ

気管切開をしている時、息は声帯を通らないため声を発することができなくなる。スピーキングカニューレを使用し、息を吐く時に空気が声帯を通ることで声となる。

【2】便利グッズ

腕が動かしにくくなったり、握りにくくなったら

- ① 太柄のスプーンやピンセット箸、
曲がるスプーンやフォーク(☆)
- ② ふちが付いている皿、持ち手食器(☆)
- ③ オープナー、レバー、取っ手(☆)
- ④ リーチチャー(☆)
- ⑤ 長柄ブラシ(☆)
- ⑥ 歯ブラシ
- ⑦ アームサポート(☆)
- ⑧ 書見台(☆)



①ピンセット箸



①曲がるスプーン



⑦アームサポート(MOMO)

【3】移動のための用具

① 靴(☆)

大きさや幅だけでなく、マジックテープやジッパーなどの工夫、大きく開く履き口・部分的なゴムを使用しているものなど、介助しやすい靴がある。

② 杖(☆)

T字杖と言われる一本杖だけでなく、より安定性の高い四点杖などの多点杖、立ち上がりを介助するための工夫がされている杖など、様々タイプがある。

③ 歩行器・歩行車(☆)

形や重さ以外にも、物を入れるバックの大きさ、ブレーキの種類や小さく折りたためるかなど、用途に合わせて様々タイプがある。柄についても数種類あるものが多い。

④ 車椅子(☆☆自走型・介助型在庫あり)

自走型、介助型、モジュール型、電動型と大きく4つのタイプに分けられる。病気が進行や状態の変化に合わせて車椅子の変更が必要になる場合もある。

⑤ 手すり(☆)

玄関の上がり框や廊下の移動の際に、バランスを崩さないように支えるための用具。レンタル対応できる簡易型・据え置きタイプや工事が必要になる場合もある。手すりの高さ・方向、太さや形状を試せるコーナーがくらし快適館内にある。



①大きく開く靴



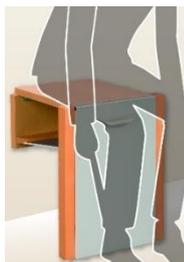
③歩行車



⑤手すり体験コーナー

【4】 段差解消のための用具

- ① 手すり(屋内・屋外) (★)
- ② ベンチ・椅子 (★)
- ③ 式台 (☆)
- ④ 簡易スロープ (☆)
- ⑤ スロープ (☆)
- ⑥ 段差解消機



②玄関収納椅子



④簡易スロープ

【5】 入浴のための用具

- ①入浴用椅子 (☆)
- ②シャワーキャリー (☆)
- ③浴槽内台 (☆)
- ④滑り止め(☆)
- ⑤手すり(☆)
- ⑥バスボード(☆)
- ⑦昇降機
- ⑧シャワー浴器
- ⑨洗体用具(ループタオル等)(☆)



②シャワーキャリー



⑩ループタオル

【6】 排泄のための用具

- ①ポータブルトイレ(両方☆☆)
- ②家具調、プラスチック、金属の3つのタイプに大別される
- ③尿器(☆)
- ④オムツ(☆)
- ⑤自動採尿器(☆)
- ⑥トレイ用手すり(両方☆☆)
- ⑦昇降便座
- ⑧補高便座(☆)
- ⑨関連用品(☆)
消臭剤、尿取り袋など



①ポータブルトイレ



⑤自動採尿器

【7】ポジショニング用具

①座る(☆)

ウレタン製・ジェル・空気・複合クッションなど様々な種類がある。

座位・車いすでの活動の際に、痛みの軽減や姿勢の修正等のために使用する。



ウレタンクッション



空気クッション



複合型クッション

②寝る(☆)

身体にかかる圧力をムラなく平均的にすることで、痛みの軽減や筋緊張のコントロールを助けるために使用する。

棒状、枕型以外にも、マット型やU字型・三角錐型など様々なタイプがある。



ロール型



パッド型



U型

③介助する(☆)

スライディングシートやスライディンググローブなど、体位変換やベッド移動の際に使用する。介助者の腰痛防止など負担を軽減するためにも使用することがある。



スライディングシート



スライディンググローブ